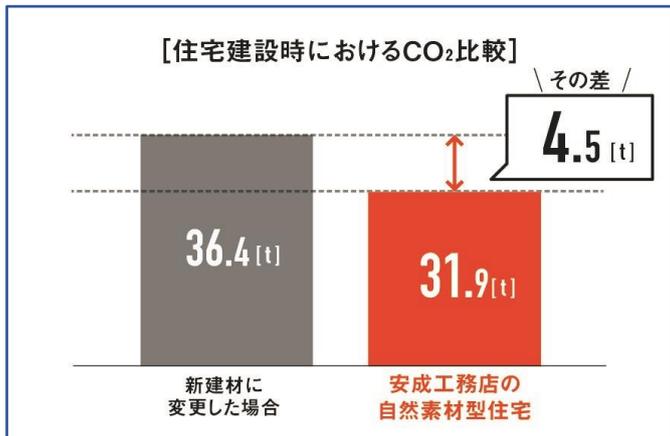




脱炭素は 工務店に追い風！



計算方法習得セミナー

3月17日（木）事前説明会 /ZOOM/参加無料 講師：伊香賀俊治氏

「脱炭素」、こんな言葉が家づくりにおいて重要なテーマとなるとは、つい何年か前まで考えてもいませんでした。日本は、2050年に温室効果ガスの排出量を実質ゼロにするということを国際社会に約束しました。この旗印のもと、太陽光発電、EV自動車などの創エネ、畜エネ技術の実用化なども進んできていますが、私達の木の家はCO₂を固定するだけでなく、新築時のCO₂排出量も、新建材中心の家づくりと比べて、とても低く、脱炭素化社会実現に大きく貢献している家づくりなのだとということをご存知の方も多いと思います。

このことを具体的な数字で示し、その事実を一般生活者の方にわかっていただくために、建設時におけるCO₂の排出量の計算方法を習得して頂くセミナーを企画しました。

すでに、「安成工務店」では慶応大学の伊香賀教授の指導を受け、自然素材型住宅の建設時におけるCO₂の排出量を計算し、新建材住宅よりも1～1.5割CO₂が低い結果を得ています。（上の図参照）。このことを多くの地域工務店で共有し、地域工務店の建てる家は脱炭素時代の寵児だということや、地域工務店なりのエネルギー自給住宅を広く社会にアピールしたいと思えます。

時節柄、Web開催です。是非、多くの会社様のご参加をお待ち申し上げます。

習得セミナーは、4～7月に4回行います。3/17の事前説明会時に詳細スケジュール及び内容説明を行います。習得セミナー参加費用 2万円/社を申し受けます。

日程 2022年3月17日（木）14：00～16：00 ZOOM 参加無料

お申込/締切 参加申込書を、**2月18日（金）まで**に、地球の会 FAX 06-6292-8122

会社名		代表 番号	
参加者名		携帯 番号	
E-Mail			